

# スポーツの推進について

<第2次佐賀市スポーツ推進計画(2020▶2024)の概要>

---

# 第2次佐賀市スポーツ推進計画について

【国】第2期スポーツ基本計画  
(2017年度～ 2021年度)

第2次佐賀市総合計画  
(2015年度～ 2024年度)

佐賀県スポーツ推進計画  
(2014年度～2023年度)

根拠・参酌

実現に向けた個別計画

第2次佐賀市スポーツ推進計画

(関連計画) スポーツ施設整備基本計画

## ■スポーツ推進の基本施策

- ①生涯スポーツの推進
- ②競技スポーツの推進
- ③スポーツ施設の整備と活用

＜基本施策＞

# 1 生涯スポーツの推進

＜具体的施策＞

- (1) ライフステージに応じたスポーツの推進
- (2) スポーツを支える人材の育成・支援
- (3) スポーツによる「交流」の推進

## 【令和5年度の取組み実績(成果)】

# (1) ライフステージに応じたスポーツの推進

### ① 子どものスポーツ推進

- スポーツ少年団活動(45団 806名)
- まなざしスポーツ・レクリエーション祭(207名)
- ニュースポーツ出前講座  
小学校7校、中学校3校 1,271人
- 佐賀バルーンズ巡回スクール  
(佐賀県プロバスケットボール振興協議会)
- サガン鳥栖巡回サッカー教室

### ② ビジネスパーソン・女性のスポーツ推進

- 子育てママのスポーツ教室(佐賀バルーンズ)  
1クール4回 全4クール実施
- ニュースポーツ出前講座 1回 19人

### ③ 高齢者のスポーツ推進

- 市老人クラブ連合会ニュースポーツ体験講習会  
スポーツ推進委員による指導 2回実施
- ニュースポーツ出前講座 8回 121人



## 【令和5年度の取組み実績(成果)】

# (1) ライフステージに応じたスポーツの推進

### ④ 障がい者のスポーツ推進

- スポテンSAGA2023で競技用車いす体験
- スポーツ推進委員協議会定例研修会で  
ゴールボール、卓球バレーなど障がい者スポーツを体験
- 佐賀県パラスポーツ協会との連携  
イベント等の周知、問い合わせ対応



### ⑤ 地域のスポーツ活動の推進

- 各校区スポーツ推進委員を中心とした普及活動
- まちづくり協議会主催イベントに出前講座 2回 89人



### ⑥ 生涯学習や健康づくり等関連部局との連携

- 公民館事業でのスポーツ活動との連携 (公民館支援課)

【令和5年度の取組み実績(成果)】

## (2) スポーツを支える人材の育成・支援

### ① 地域スポーツに携わる人材の育成及び支援

- スポーツ推進委員協議会定例研修会の実施(6回)
- 総合型地域スポーツクラブ連絡会の開催

### ② スポーツボランティアの養成及び支援

- スポーツボランティア研修会及び体験会(21人)
- さが桜マラソンボランティア(約2,300人)  
「花いっぱいプロジェクト」による沿道応援
- スペシャルオリンピックス日本 九州・沖縄ブロックin佐賀

### ③ スポーツボランティアの登録推進

- スポーツボランティア登録制度の運用  
チラシの配布、募集、登録(71人)
- SAGA2024国スポ全障スポボランティア募集チラシ配布



【令和5年度の取組み実績(成果)】

## (3) スポーツによる「交流」の推進

### ① スポーツ合宿等の積極的誘致

- スポーツ合宿補助金交付 11団体
- オーストラリア水泳代表チーム事前キャンプ受入
- 新潟医療福祉大学野球部合宿受入
- 社会人ローイングチーム合宿誘致活動  
トヨタ紡織、明治安田生命、デンソー、中部電力、NTT東日本
- スポーツキャンプ誘致・交流推進協議会の活動



### ② スポーツイベント等の開催による交流人口の拡大

- SAGAアリーナオープン記念佐賀バルーナーズコラボイベント「BAL FUN FES」 来場者約550人
- スポテンSAGA2023 来場者約4,400人
- サガン鳥栖ホームゲームマッチスポンサー 1試合
- 佐賀バルーナーズホームゲームマッチスポンサー 2試合
- 佐賀バルーナーズアウェイ戦パブリックビューイング 1試合



【令和5年度の取組み実績(成果)】

## (3) スポーツによる「交流」の推進

### ③ スポーツ情報の積極的な発信

- スポーツ振興課HP/Facebook/Twitter/Instagram
- サガン鳥栖地域担当選手による情報発信
- 佐賀バルナーズと連携した広報活動



### ④ 国際交流

- 外国人留学生とのスポーツ交流  
スポーツ協会実施事業 1回 43人
- オーストラリア水泳代表チームとの交流
  - ・大会事前キャンプを坂井市長が激励訪問
  - ・神野のお茶屋での書道、茶道の文化体験





＜基本施策＞

## 2 競技スポーツの推進

＜具体的施策＞

- (1) スポーツ指導者等の資質向上
- (2) 競技力向上のための連携・支援



## 【令和5年度の取組み実績(成果)】

# (1)スポーツ指導者等の資質向上

### ①ジュニア期のスポーツ指導者の育成・支援

○少年スポーツのあり方についての取組方針の周知・啓発

○少年スポーツ指導者資格取得費補助金

日本スポーツ協会スタートコーチの資格取得 3人

JSBB公認学童コーチの資格取得 1人

JFA公認C級コーチ 1人



### ②ジュニア期のスポーツ指導者の

交流による資質向上及び保護者への啓発

○指導者・保護者向け研修会の開催

・第1回 スポーツの外科的傷害と応急処置(17人)

・第2回 中学校部活動の地域移行(47人)

○サッカー日本代表 森保一監督講演会

○少年スポーツに関する相談窓口の開設

相談件数 5件



## 【令和5年度の取組み実績(成果)】

# (2) 競技力向上のための連携・支援

### ① アスリートの発掘・育成のための支援体制の整備

○ 少年野球教室の開催(171人)

### ② トップチームやアスリートによる技術指導の実施

○ オーストラリア水泳代表チームキャンプ受入時の指導者による県内強化選手等への技術指導

○ 佐賀バルナーズ地域巡回クリニック  
(佐賀県プロバスケットボール振興協議会)

○ 久光スプリングスバレーボール教室  
(佐賀県Vリーグチーム振興協議会)

### ③ 大会(障がい者スポーツも含む)の開催支援

○ 市民スポーツ大会の開催

○ 校区対抗駅伝の開催

○ むつごろう杯車椅子バスケットボール大会 など



【令和5年度の取組み実績(成果)】

## (2) 競技力向上のための連携・支援

### ④ 全国大会等出場への支援

- 小中学生各種スポーツ大会等出場激励金(139件)
- 全国大会等に出場する高校に補助金交付(7件)

### ⑤ (公財)佐賀市スポーツ協会との連携

- 自主事業の実施による競技人口の拡大
- 各種大会へ出場する地元アスリートへの支援

### ⑥ 国スポ・全障スポ実施競技団体等との連携

- サガン鳥栖マッチデーでPR応援グッズ配布
- 佐賀ブルーナース佐賀市ゲームデーでPRチラシ配布
- スポテンSAGA2023に競技用車いす体験ゾーンとPRブース設定
- さが桜マラソン2024会場内でPRグッズ配布等



＜基本施策＞

## 3 スポーツ施設の整備と活用

＜具体的施策＞

- (1) スポーツ施設の整備・充実
- (2) スポーツ施設の有効活用

## 【令和5年度の取組み実績(成果)】

# (1) スポーツ施設の整備・充実

- ①安全・安心・快適に利用できる施設の整備  
施設の老朽化対策、備品購入等
  - ・R3.8月豪雨被災による健康運動センターの本復旧工事(R6.4月再開予定)
  - ・諸富文化体育館空調設備更新(R6.7完了予定)
- ②多様なニーズに対応できる設備の充実  
利用者のニーズの把握
  - ・アーバンスポーツ関連団体との意見交換
- ③地域ごとの特色を活かした施設の整備
  - ・富士しゃくなげ湖水上競技場の国スポ・全障スポ後の利活用策を検討
- ④国スポ・全障スポに対応した施設整備
  - ・富士しゃくなげ湖水上競技場の案内看板(2ヶ所)を設置



市立体育館空調整備



市立テニスコート改修

【令和5年度の取組み実績(成果)】

## (2) スポーツ施設の有効活用

### ① 指定管理者による管理・運営の充実

各指定管理者の管理運営による、適切な維持管理及び事業の展開  
指定管理者制度の導入検討

### ② 利用しやすい施設予約システムの普及

迅速な情報発信、予約システムの周知等

### ③ 自主事業の充実による利用者の拡大

市民のニーズに応じたスポーツ教室等の開催

### ④ 学校体育施設の有効活用

学校体育施設開放事業を実施し、平日夜間及び  
土日祝日に学校体育施設を社会体育に開放



## 【令和5年度の取組み実績】

# 佐賀市スポーツ施設整備アクションプラン策定

### 【計画策定の目的】

平成29年度に策定した「佐賀市スポーツ施設整備基本計画」の実施計画として、個別のスポーツ施設の管理方針や具体的な取組を示す。

### 【計画の期間】

令和6年4月1日から令和10年3月31日まで

### 【対象となる施設】

本市が保有するすべてのスポーツ施設(36施設)

### 【基本方針】

- ①目標使用年数(80年)までしっかり使い続けます。
- ②安心・安全を最優先します。(危険個所の修繕、低下した機能の回復)
- ③施設の更新時期を見据えて、施設の統廃合や用途変更など、施設の適正配置と総量の適正化を検討します。

### 【施設整備の考え方】

体育館、グラウンド等、施設を7つに分類し、分類ごとの現状、視点、今後の方向性を示すとともに、全施設の計画期間内における改修等の計画を一覧表示



## ～ スポーツ推進のめざす姿 ～

「市民誰もが、生涯を通じてスポーツに親しむことができ、いきいきと暮らしている」

そういう姿を目指して市民のライフステージに応じた健康、体力づくりを進めるため、

“生涯を通じてスポーツに親しめる社会の実現”

“スポーツを通じた地域住民が主体となったまちづくり” に取り組む。